

全国



第 2270 号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和6年 7月15日
(2024年)

毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03 (3262) 5234
旬報 TEL 03 (3262) 5237
発行人 宮地 毅
https://www.si-gichokai.jp



議長会HP



発行 地方議会が進める 主権者教育事例集

三議長会（全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会）はこのほど全国の地方議会が展開している主権者教育の好事例を取りまとめた「地方議会が進める主権者教育事例集」を発行し、6月26日付で全国の市区議会へ送付した。

三議長会（全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会）では、令和5年4月の地方自治法改正により、地方議会の役割及び議員の職務等が明確化されたことを踏まえ、地方議会に対する関心と理解を深め、多様な人材の参画を促す一助とするため主権者教育を国民運動として進めている。

今回発行した「地方議会が進める主権者教育事例集」は、全国の地方議会が展開している、子どもたちに対する主権者教育に主体的に取り組んできた具体的な事例をまとめたもので、▽出前授業▽模擬議会▽政策提言―など多様な事例（都道府県10事例、市8事例、町村5事例）を紹介している（右下掲）。

- 都道府県議会の事例
 - ▶ 栃木県議会 / ～とちぎの未来を考える～栃木県議会 県政ミーティング▶ 群馬県議会 / GACHi高校生×県議会議員～政治を知らなきゃソンをする!～▶ 富山県議会 / 議員による高校生への「出前講座」▶ 大阪府議会 / 大阪府議会出前授業▶ 宮崎県議会 / 議員講座「こんにちは!県議会です」▶ 沖縄県議会 / 沖縄県議会高校生出前講座▶ 静岡県議会 / 大学生との意見交換会▶ 岩手県議会 / 親子県議会教室▶ 岡山県議会 / 岡山県高校生議会▶ 山口県議会 / やまぐち高校生県議会

- 市議会の事例
 - ▶ 北海道登別市議会 / 議長による特別講話授業▶ 長野県伊那市議会 / 市内高校生の本会議傍聴と全議員との意見交換▶ 山梨県甲州市議会 / 市内全小中学校での出前キャリア教育授業▶ 茨城県取手市議会 / 市立中学校との協働事業「議会を知り・未来を語る」▶ 静岡県湖西市議会 / 高校生との意見交換会（意見交換から請願提出へ）▶ 三重県四日市市議会 / 出前型シティミーティング「ワイワイ! GIKAI」▶ 兵庫県神戸市会 / 高等学校と連携した主権者教育の実践▶ 熊本県熊本市議会 / 若い世代との意見交換会（ウェブアンケートの活用）

- 町村議会の事例
 - ▶ 岩手県山田町議会 / ふるさと探究高校生議会▶ 宮城県大和町議会 / これからの大和町議会のあり方プロジェクト▶ 埼玉県小川町議会 / 町内全小中学校へ議員による出前講座▶ 東京都新島村議会 / 小学生議会体験・高校生新島研究▶ 愛媛県鬼北町議会 / 中学生の模擬議会見学会を開催

社会的な孤独・孤立問題 特別委員会

要望・提言に向けて 論点を整理

本会の「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」（委員長 藤澤進一 江戸川区議会議長）は7月4日、全国都市会館で第1回委員会を開催。要望・提言の取りまとめに向けて社会的な孤独・孤立問題の論点を整理した。翌5日は、江戸川区の取組について現地調査を実施した（2～4面）。



藤澤孤独・孤立問題特別委員会委員長

我が国では、社会環境の劇的な変化により地域社会における人と人との関係性が希薄化し、さらにはコロナ禍の影響により内在していた孤独・孤立の問題が顕在化・深刻化し、大きな社会問題となっている。国においては政府一体となり孤独・孤立問題に取り組む、本年4月には孤独・孤立対策推進法が施行され、施策の強化が図られた。各自治体でも関係法令や国の取組等を踏まえ、地域の実情に応じた取組を進めているが、様々な課題を抱えている。以上のような状況を踏まえ、藤澤委員長は「社会的な孤独・孤立問題の調査研究を行い、課題



あいさつする 藤澤 委員長 (江戸川区)



斉藤 江戸川区長



現地調査 社会的な孤独・孤立特別委員会

カフェのような外観が印象的な、江戸川区駄菓子屋居場所「よしみち屋」(写真：江戸川区ホームページより)

「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」は翌5日、東京都江戸川区を訪れ、同区のひきこもり支援施策及び就労困難者の就業機会の確保な

「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」は翌5日、東京都江戸川区を訪れ、同区のひきこもり支援施策及び就労困難者の就業機会の確保な

「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」は翌5日、東京都江戸川区を訪れ、同区のひきこもり支援施策及び就労困難者の就業機会の確保な

解決に向けて国等に対する要望・提言を行って「と述べた。委員会では要望・提言の取りまとめに向け、社会的な孤独・孤立問題の

現状と課題を整理の上、論点をまとめた(下掲)。また、委員市を対象とした「社会的な孤独・孤立問題に関する調査」の実施について了承。▽各

市区の現状▽法令に基づく施策の実施状況▽問題解決に向けた各市区の取組状況などを取りまとめ、要望・提言に反映するとした。当日は、内閣

府孤独・孤立対策推進室の堀江典宏企画官が「孤独・孤立問題の現状と対策等について」と題し、関係法令、国の支援策等について説明した。

家族だけではなく社会全体の課題

ひきこもり問題

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

令和元年度	ひきこもり調査を実施(インターネット・関係機関等)
2年度	ひきこもり施策担当係を設置 ・個別支援の開始 ・江戸川区地域家族会エパーグリーンの設立
3年度	「江戸川区ひきこもり実態調査」を実施
4年度	令和3年度の実態調査結果を受けた支援施策の拡充
5年度	「ひきこもりの状態にある人やその家族等のサポート推進条例」制定 「生活に関する調査」を実施 ・令和3年度の実態調査未回答世帯へ実施

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

社会的な孤独・孤立問題に関する論点 (概要)

孤独・孤立対策推進法で定められた事項に基づき、国や地方自治体に取り組むうえでの課題を論点としてまとめている。

- 推進法に基づく取組の対応
 - 基本理念(推進法第2条)に則り施策の策定・実施
 - 国民の理解の増進、多様な主体の自主的活動に資する啓発
 - 相談支援(当事者等からの相談に応じ、必要な助言等の支援)の推進
 - 関係者(国、地方自治体、当事者等への支援を行う者等)の連携・協働の促進
 - 当事者等への支援を行う人材の確保・養成・資質向上に必要な施策
 - 地方自治体及びNPO等への支援
 - 孤独・孤立の状態にある者の実態等に関する調査研究の推進
 - 孤独・孤立対策地域協議会の設置
- 孤独・孤立対策の推進に必要な財源の確保
 - 法制上の措置等

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい

「この子のひきこもりが治るなら50万でも100万でも安いです」との言葉がきっかけとなつている。お金を払っても子ども達を社会に出したいとい



江戸川区の概要

東京23区最東端に位置する、水とみどり豊かな四季折々の花にあふれるまち、江戸川。23区で4番目の広さを有し、東に江戸川・旧江戸川、西に荒川・中川の大河川が流れ、南は東京湾を臨む、水辺に囲まれた都市。

昭和30年代からの日本経済の高度成長に伴い、地下鉄東西線の開通などで区の人口も急増。急速な都市化により、昭和40年頃には、河川の水質汚濁や大気汚染などの都市環境の悪化が深刻な問題となった。

このような問題を解決するため、昭和48年に、日本で初めて「親水」という考え方にに基づき整備した「古川親水公園」を完成させるほか、土地区画整理事業、海面埋立事業などによる道路の整備、公園や街路樹などの緑の充実を図り、安心して安全なまちづくりを進めている。

人口69万2,732人、面積49.09km²。

令和2年4月

「ひきこもり施策係」新設

江戸川区では令和2年4月、福祉部にひきこもりの支援・施策専門の「ひきこもり施策係」を設置し、個別支援を開始した。

係の名称に「ひきこもり」との言葉が入っていることで、これまでどこに相談したらよいかわからなかった方や家族にひきこもっている人がいることを誰にも相談できなかった方が来訪し、相談件数が増加。相談人数は86件、対応延べ件数は697件にのぼった。

家族がこうなってしまうのは自分のせいではないのかと、自責の念に苛まれる相談者も多数見受けられたという。

令和2年度の支援を通じて、▽家族も当事者と同様に苦しんでいる▽相談するまでに時間がかかり▽悩みは十人十色、繋がり続けることが大切▽との認識を共有することができた。また、献身的にひきこもり問題に取り組



高橋生活援護管理課長

組んでいる自治体への視察を通じて、当事者自身を支援するには、まず、家族を元気にすることが重要であるとの結論に至った。

このような状況を踏まえ、相談に来訪した家族に声をかけて、情報を共有できる家族会の準備会を開催。令和3年3月に「江戸川区地域家族会エバーグリーン」の設置への運びとなった。

同区では令和3年度に引き続き、ひきこもり実態調査を実施し、10万3,196件(57・17%)の回答を得た。調査の結果ひきこもりが「いる」と回答した世帯は7,604

世帯で、9,096人のひきこもり当事者がいることがわかった(左掲)。

調査の過程で、誤解や批判的な意見もあったが、ひきこもりは家庭だけではなく地域の問題で、誰でもその状態になる可能性がある」と説明し、理解を求めた。

令和4年度は、調査結果をもとに訪問等を行うなど支援を行うための二次調査を実施。ひきこもり「あり」との回答した世帯で「支援は何も必要ない」と回答した世帯に對しては、「繋り続けることが大事」との考えの下、リーフレット等の送付など、支援が途切れないことを心掛けた。

駄菓子屋・仮想空間の活用

ひきこもり施策の展開へ

過ごすことのできる居場所として、令和5年2月にオープンした「江戸川区駄菓子屋居場所よりみち屋」。



よりみち屋に併設する駄菓子屋販売コーナー(写真:江戸川区ホームページより)

同区では、ひきこもり当事者やその家族への支援策として様々な角度からアプローチを試みている。

その核となるのが、ひきこもり状態の方が安心して過ごせる居場所として、令和5年2月にオープンした「江戸川区駄菓子屋居場所よりみち屋」。

よりみち屋は、ひきこもり状態の方やその家族がソファでくつろいだり、テレビを見たり、併設する駄菓子屋で買ったお菓子を食べたり、安心して過ごせることのできる

調査対象	15歳以上で▽給与収入で課税されていない方▽区の介護・障害等の行政サービスを利用していない方
調査対象者数	180,503世帯
調査体制	39名(正規職員3名、派遣職員36名)
調査方法	調査世帯の世帯主宛に調査用紙を郵送し、回答を求めた。また回答がなかった世帯に対して訪問し、回答を促した。

※全世界帯数:34万5千世帯

ひきこもりが「いる」と回答	7,604世帯
ひきこもり当事者の人数	7,919人
不登校者数	1,113人
ひきこもり支援者数	64人

区が把握しているひきこもり当事者 9,096人

スペースとして、また、ひきこもり状態の方が懐かしの駄菓子を取売する就労体験を通じて社会へのつながりと自立を促すことを目指している。

一方、外出が難しいと感じている当事者や家族が気軽に参加できるようにメタバース(仮想空間)の居場所を活用した「ひきこもりメタバース居場所」支援事業も展開している。

同支援の特徴は、ひきこもりに悩む当事者・家族等が多様な交流をする

就労困難者の就業機会の確保へ Edogawa Beer Project

Edogawa Beer Project



仮想空間の居場所のイメージ画面
(画像：江戸川区ホームページから)

Edogawa Beer Project
について説明した。
グループホームに入所
している障害者の収支比
較は江戸川区の場合、収
入金額（障害年金、手当



上坂障害者福祉課長
(江戸川区)

上坂かおり
同区障害福祉課長は、クラフトビールの醸造・販売による障害者・ひきこもり・高齢者などの就労困難者の就業機会の確保に向けたプロジェクト

場所としてオンライン上の参加とリアル参加の二種類から参加方法を選択することが可能で、顔や名前を出すことに抵抗がある参加者は▽顔出しなし▽ニックネームなし▽発言なしでの参加も可能となっている（令和6年度は6回の開催を予定）。

また、令和3年度に実施した「ひきこもり実態調査」で1993人の回答のうち、約6割に当たる1261人が収入・生活資金を、588人が仕

工賃）10万7321円に
対し、教養・娯楽費を含め
た生活費は月に11万89
25円を要し、1万16
04円不足するとの試算
結果が出ている。

このほか、▽身近に相談できる人がいない▽どう対応していいかわからない▽情報が欲しいけれどもどこに問い合わせれば

良いかわからないーなど、
同区在住のひきこもり当
事者を抱える家族を対象
として、悩みを抱えてい
る家族同士が集まること
で孤立することなく、一
緒に悩み、支え合う仲間

事には不安と回答し、収入
と仕事に不安を抱えてい
る現状が浮かび上がった。
障害者等の就労の課題
としては、親亡き後を見
据えて、グループホーム
で自立して暮らしていく
にはさらなる賃金のアッ
プが必要で、就労困難者
には短い時間から就労可
能な自由な形での就労体
験ができる場所が必要で
はないかと考えている。

また、ひきこもりに精通
した有識者を講師として

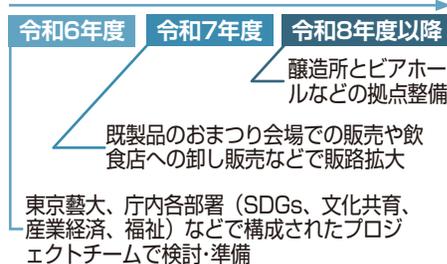
ともに自分らしく暮らせるまちを ひきこもりサポート推進条例

また、「アートの力で社
会課題の解決に取り組む」
との研究テーマを掲げる
東京藝術大学と連携し、藝
大ならではの自由な発想
による持続可能なビジネ
スモデルの提案で商品価
値を更に高め、障害のある
方の賃金アップや就労困
難者の就業機会の確保へ
の期待を寄せている。

江戸川区で
は、区民一人
ひとり、ひきこもりの状
態にある人や
その家族等の
状況を自分事
としてとらえ
て、ひきこも
りの状態にあ
る人やその家
族等に寄り添い、その家

招き、講師との対話を通
じて、抱えている気持ちの
相談やひきこもりの状態
への正しい理解等を学ぶ
ことを目的とした「当事
者・家族向け対話交流会」
のほか、誰もが安心して自

Edogawa Beer Project スケジュール



令和3年度に実施した「ひきこもり実態調査」の未回答世帯に対して、ひきこもり支援に関する調査を行うなど、繋がりを基本とした支援を行っている。

分らしく暮らせるまちを
実現することを目的とし
て、幅広く区民を対象にひ
きこもりの現状を知り、地
域でできることを考える
「区民向け講演会」を実
施している。

農林水産業・中小企業支援求める

第180回産業経済委員会

産業経済委員会（委員長 小山田邦弘始良市長）は7月8日、全国都市会館第180回



垣内副会長
(丹波市)

委員会は開催し、要望書を決定した。

小山田委員長は冒頭あいさつで、農林水産業・中小企業の振興をはじめ委員会の所管事項をめぐる課題の解決に向けて強く要望していく必要性を強調した。また、同委員会担当の垣内廣明副会長

(丹波市議会議長)からもあいさつがあった。当日の委員会で決定した要望書は、農林水産業や中小企業振興対策などに関する7項目(左掲、全文は本会ウェブ掲載)。



小山田産業経済委員長
(始良市)

中小企業の振興をはじめ委員会の所管事項をめぐる課題の解決に向けて強く要望していく必要性を強調した。また、同委員会担当の垣内廣明副会長

(丹波市議会議長)からもあいさつがあった。当日の委員会で決定した要望書は、農林水産業や中小企業振興対策などに関する7項目(左掲、全文は本会ウェブ掲載)。

産業経済委員会要望事項

1 農林水産業共通対策

- ① 経営支援対策の充実強化
- ② 持続的な発展に関する施策の推進
- ③ 担い手の育成・確保
- ④ 野生鳥獣等による農林水産物被害防止対策の充実強化
- ⑤ TPP等関連施策の実施と予算措置
- ⑥ 原子力発電所事故に伴う各国・地域の輸入規制の緩和・撤廃
- ⑦ 災害からの早期復旧のための支援

2 農業振興対策

- ① 経営支援対策の充実強化
- ② 農業農村整備事業関連予算の安定的確保
- ③ 農業の持続的な発展に関する施策の推進
- ④ 食料自給率向上、国産農産物の消費拡大に資する施策の推進
- ⑤ 畜産・酪農等の経営安定対策の充実強化

3 林業振興対策

- ① 林業の持続的な発展に関する施策の推進
- ② 森林経営管理制度の円滑な運用に係る支援
- ③ 森林整備の拡充

- ④ 森林整備による防災・減災対策の推進

4 水産業振興対策

- ① 水産業の持続的な発展に関する施策の推進
- ② 日本産水産物の輸入の全面停止措置等
- ③ 外国漁船対策
- ④ 海洋ごみ対策

5 食の安全及び消費者の信頼確保対策

- ① 食の安全性確保への取組
- ② 輸入食材等の安全確保
- ③ 消費者安心・安全確保対策の推進

6 中小企業振興対策等

- ① 中小企業への支援
- ② 地域経済の活性化のための経済対策の推進
- ③ 地域資源の活用促進
- ④ 地域商業の振興
- ⑤ 物流業・建設業の2024問題
- ⑥ 災害からの早期復旧のための支援

7 資源・エネルギー対策

- ① エネルギー価格高騰への対策
- ② 脱炭素社会関連施策等の推進
- ③ 太陽光発電施設の設置に関する法整備
- ④ 原子力発電の安全確保等



鈴木農林水産副大臣に要望 (左から2人目)

また、委員会では、農林水産省の河村仁大臣官房政策課長が「食料・農業・農村基本法改正のポイント」、経済産業省資源エネルギー庁の日暮正毅省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー課長が「今後の再生可能エネルギー政策について」、同庁の横手広樹電力・

ガス事業部放射性廃棄物対策課長が「最終処分の実現に向けた取組について」と題し説明した。

委員会終了後、小山田委員長、中村浩二副委員長(沼田市議会議長)、西村泰一副委員長(須崎市議会議長)は鈴木憲和農林水産副大臣、青山豊久林野庁長官、森健水産庁長官等に面談し、要望した。

1 農林水産業共通対策

経営支援対策の充実強化では、一層の農林水産事業者の資金繰り対策を、担い手の育成・確保では、農林水産業の持続的かつ健全な発展のため担い手の育成・確保対策の推進などを要望している。

2 農業振興対策

経営支援対策の充実強化では、必要財源の確保等を、農業の持続的な発展に関する施策の推進では、スマート農業の活用や農業DXの推進などを要望している。

3 林業振興対策

森林経営管理制度の円滑な運用に係る支援では、市町村の林務担当者の育成・確保を図る仕組みの確立、その他、森林整備による防災・減災対策の推進などを要望している。

4 水産業振興対策

水産業の持続的な発展に関する施策の推進では、漁業者に対する経営支援策の強化、その他、日本産水産物の輸入の全面停止措置の撤廃などを要望している。

5 食の安全及び消費者の信頼確保対策

輸入食材等の安全確保

6 中小企業振興対策等

では、一層の監視と検査体制の充実強化などを要望している。

物流業・建設業の2024問題では、ドライパー等の賃金水準向上、物流の効率化や商慣行の改善、建設業における生産性向上の取り組みなどを要望している。

7 資源・エネルギー対策

エネルギー価格高騰への対策では、電気・ガス等の安定供給と公共料金への補助・給付等の支援や特別措置を講じることなどを要望している。



新田会長
(小松市)

新田会長は冒頭あいさつで、「令和 7 年度が固定資産税の評価替えの翌年度で 3 年に一度の基地交付金・調整交付金の増額確保の年度にあたることから、両交付金の増額確保、また基地周辺対策経費の所要額を確保するため、本協議会が一致団結し力強い要望活動を展開していくことが何より重

基地協

第 109 回理事会・情報連絡会・要望活動
基地交付金
調整交付金

増額確保へ向け要望

全国市議会議長会基地協議会（会長 新田寛之小松市議会議長）は 7 月 9 日、都市センターホテルで第 109 回理事会を開催。基地交付金・調整交付金の増額確保などを求める要望書を決定した。翌 10 日には基地関係国会議員との情報連絡会を開催し、終了後には関係省庁・国会議員へ要望活動を行った。

第 109 回理事会

要である」と述べ、要望活動への支援・協力を求めた。要望書では、重点要望として①基地交付金・調整交付金（総務省所管）の増額確保等②基地周辺対策経費（防衛省所管）

の増額確保等③基地周辺対策経費（防衛省所管）の増額確保等④基地周辺対策経費（防衛省所管）の増額確保等⑤基地周辺対策経費（防衛省所管）の増額確保等

基地協 重点要望項目（概要）

- 1 基地交付金・調整交付金（総務省所管）の増額確保等
令和 7 年度は固定資産税の評価替えの翌年度に当たるため、基地交付金・調整交付金を増額すること
- 2 基地周辺対策経費（防衛省所管）の所要額確保等
 - (1) 適用基準の緩和と基地周辺対策経費の所要額確保、特に、特定防衛施設周辺整備調整交付金の所要額確保
 - (2) 防衛施設における物品等の地元調達促進、地元企業の受注機会の確保、地元消費の奨励
 - (3) 在日米軍再編に伴い負担増となる関係市町村への十分な支援措置
 - (4) オスプレイ運用の安全確保策の遵守と、関係市町村に対し十分な説明及び情報提供
 - (5) 防衛力整備計画に基づき基地の機能・運用等の変更を検討する場合、関係市町村の実情及び地域の意見に十分配慮すること



古屋衆議院
総務委員長



小泉衆議院
安全保障委員長



黄川田自民党
国防部長



和田自民党防衛施設
議連幹事



寺田自民党
総務会長代理

の所要額確保等」を掲げているほか、基地対策関係施策の充実強化に関する要望として、地方財政措置の拡充、障害防止事業の充実強化を要望。新規の要望として有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)対策の推進など個別施策ごとに具体的な事項を要望している(全文は本会ウェブ掲載)。

新田会長は出席者へ地元選出国会議員などへの要望活動呼びかけ、翌 10 日には正副会長・相談役による要望活動を行うことを報告した。また、会議では講師説明があり、総務省自治税

基地関係国会議員との情報連絡会

10 日に海運クラブで開催された基地関係国会議員との情報連絡会では、基地協議会の要望事項などについて国会議員と正

副会長・監事・相談役が意見交換会を行った(出席国会議員(敬称略)を 7 面掲)。冒頭、新田会長のあいさつに続いて、基地対策関係予算の所要額確保な

【7 面へ続く】



松本総務大臣に要望（左から6人目）



松本防衛大臣政務官に要望（中央）



小野田参議院外交防衛委員長に要望（右から5人目）



江島自民党副幹事長に要望（右から6人目）

OS・PFOA)の定期的な検査の継続と汚染防止対策▽駐屯地における老朽化した施設の早期再整備▽北海道の自衛隊の体制の維持・充実▽防衛生産基盤強化法の関係予算へ艦船修理に特化した枠

【出席国会議員(敬称略)】古屋範子衆議院総務委員長、小泉進次郎衆議院安全保障委員長、黄川田仁志自由民主党国防部長、和田由民民主党防衛施設問題に関する議員連盟幹事、寺田稔同党総務会長代理

要望活動

10日の情報連絡会終了後、正副会長・相談役は関係省庁・国会議員に対し要望活動を実施した。

【要望参加者(敬称略)】松本剛明総務大臣、小野田紀美参議院外交防衛委員長、松本尚防衛大臣政務官、野市)、石原日出子(和泉市)、田口裕士(岡山市)、阿萬誠郎(宮崎県新富町)▽相談役II坂野智(千歳市)、古内明(相模原市)、大野忠之(横須賀市)、桑原敏幸(岩国市)、林健二(佐世保市)

【要望先(敬称略)】江島潔自由民主党副幹事長、

(福島市)、中村純也(裾)

第2回

一宮市

副会長市紹介



市章



駅前七夕まつり吹き流し(写真提供=一宮市)

【市の概要】

▽人口 37万7420人 (令和6年6月1日)

▽面積 113.82km²

▽歴史・沿革 平安時代、尾張の国の一の宮が市内の真清田神社であったことから、この地域を「いちのみや」と称するようになる。古くから繊維のまちとして栄え、現代ではテキスタイル産地として発展。高速道路や主要幹線道路が接続し、市中心部を走る鉄道の高架化等により交通の円滑化を図る。

▽シンボル 「真清田神社の真清の鏡(五鈴鏡)を圖案化し、中央の鈕で一宮の「一」を、五鈴で「宮」をあらわしている。

【議会の概要】

▽議員定数 38人(男性28人、女性10人)

▽前回選挙 令和5年4月23日立候補49人(投票率39.15%)

▽議会トピックス 次世代を担う子供たちが政治に関し興味を持つよう小学生に対し議場見学を開催。また、明るく開かれた議会を目指すため、軽度難聴者向けの補聴器の貸出しに加え、令和6年からリアルタイムで音声

を文字化する自動反訳システムを導入し、聞きとりづらい方が会議内容を目で確認できるモニターを傍聴席に設置。

議長の話

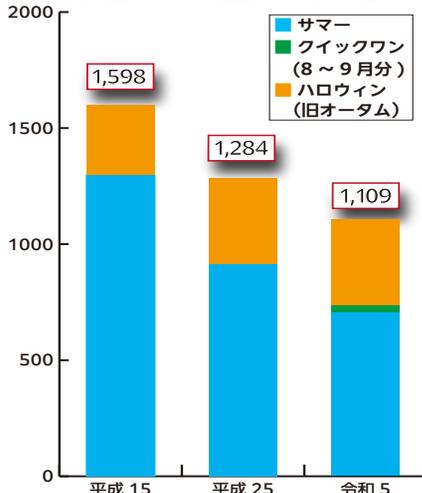


竹山 聡 議長

本市は、愛知県の北西部、濃尾平野のほぼ中央に位置し、木曽川の清流に恵まれた自然豊かなまちです。伝統ある織物産地としてこの地域の名称「尾州」は、毛織物の世界三大産地の一つとして海外からも注目され、尾州テキスタイルの魅力の発信に力を入れています。また、7月には日本三大七夕まつりの「おりも感謝祭一宮七夕まつり」、9月には戦国武将・山内一豊出生の地にちなんだ「一豊まつり」など多数催事もございます。ぜひ一宮にお越しください。

サマージャンボ 7月8日(月)から8月8日(木) 販売開始 収益は自治体財源に

市町村振興宝くじの売上額推移(単位:億円)



※令和4年度より、通年販売されているインターネット専用くじ「クイックワン」のうち、8・9月分が市町村振興宝くじとされた。 ※端数処理の都合により合計が一致しない場合がある。(全国市町村振興協会資料をもとに本会作成)

サマージャンボ宝くじ 売上金は近年減少傾向の当せん金額は前後賞合わせて7億円。販売期間中は8月8日(木)まで。 サマージャンボ宝くじは、秋のハロウィンジャンボ宝くじとともに「市町村振興宝くじ」として販売され、売上金のうち35%が収益金となり、市区町村の貴重な自主財源として、様々な公益事業に活用されている。

サマージャンボ 7億5千万円 当せんのチャンス広がる! 1等前後賞合わせて7億円 1等5億円、前後賞各1億円 1等前後賞合わせて5,000万円 1等3,000万円、前後賞各1,000万円 7月8日(月)同時発売 61R 300円 ●発売期間 7月8日(月)~8月8日(木) ●抽せん日 8月23日(金) 2024年市町村振興宝くじ

近年は宝くじの売上げ向上のためにネット販売を行っており、地方財源の一助となること期待されている。

宝くじ公式サイト

市区町村の振興を目的として販売される「サマージャンボ宝くじ」について、貴市区議会におかれても、市区長部局と連携いただき、売上額の向上につながる取組について、格別のご高配をお願いします。